



歯科通信



HAPPY HALLOWEEN R2.10月発行

皆様こんにちは!! 10月に入りました。

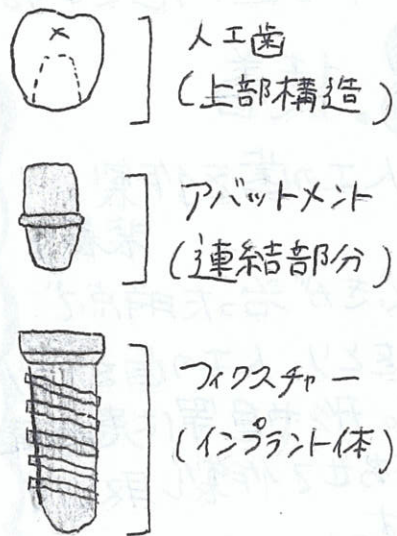
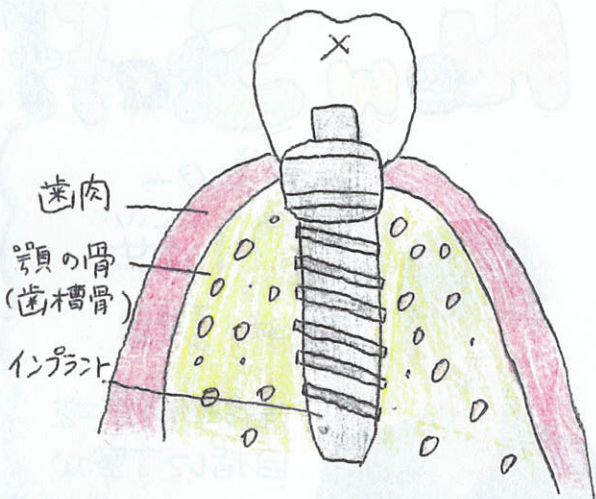
気持ちのいい秋の風を感じられるようになりました♪

食谷々の秋ですね!!

食事をおいしくとるためにもまず健康なお口を目指

しましょう! 今月はインプラントについてお話しします。

インプラントの構造

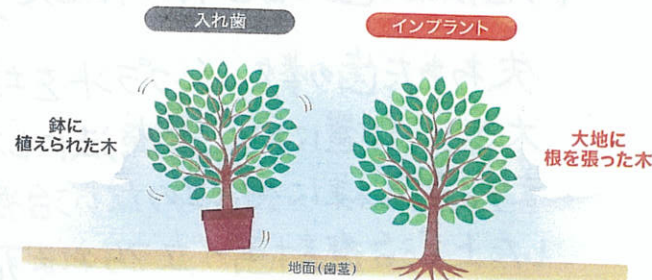


くつ歯科クリニック

TEL. 0585-44-3307

インプラントとは...

歯ぐきの上からかぶせるだけの入れ歯や
ブリッジとは違い、天然の歯と同じように
根っこがあるのがインプラントの特徴です。



フィクスチャーには「チタン」という金属が使用
されています。このチタンには金属でありなが
ら分子レベルで人間の骨とよく似た構造に
なっているため、身体は異物と認識しません。

インプラントの特徴

- 自分の歯と同じ感覚で噛める
- 周りの歯を傷つけない
- 顎の骨が痩せるのを防ぐ
- 自然な印象に仕上がる
- 見た目が美しい

注意点

- 外科手術が必要
- 自費治療である

インプラントの治療の流れ

1. 初診相談

(治療計画の説明と相談)

失われた歯の数、インプラントを埋め込む骨のかたさ、大きさ、位置により、治療法にも様々な選択肢があります。患者様に無理のない治療を総合的に検討した上で治療計画が立てられます。

2. 精密検査など

インプラント治療に必要な、口腔内や顎の骨の状態などの詳しいデータをとります。

3. 一次手術

歯ぐきを切開し、顎の骨にドリルで穴をあけ、フィクスチャー（インプラント体）を埋め込みます。

4. 糸とり

一次手術後、約1〜2週間ほどで糸をとり手術部位の確認をします。

5. 安静期間

下の歯で2〜3カ月、上の歯で4〜6カ月程度安静期間を置くことでインプラント本体と骨がしっかりと結合するのを待ちます。

6. 定期検診

手術後、3週間〜1カ月程度の割合で来院していただき、手術部位、口腔内の検診をします。

7. 二次手術

歯ぐきを開いて、人工の歯を取りつける支柱（アバットメント）を装着します。この状態で歯ぐきが治るまで1〜6週間置きます。

8. 装着

(人工の歯を製作・装着)
歯ぐきが治った時点で型をとり、人工の歯を作ります。形や色等は患者様に合わせて製作し取り付けます。

New Staff

コーディネーター
宮川 木々

趣味: 読書

歯科衛生士を目指して丁寧なアシスタントがけます。

